

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須 2011/11/1
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須 株式会社ソニックガーデン
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須 2011年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)	必須 4ヶ月
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須 1(国内1) 東京(1ヶ所)
	事業所数(国内、国外)			
	主な事業所の所在地			
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須 1.ソフトウェアの企画、制作、販売及び運用 2.ソフトウェア開発の受託 3.ITに関連する技術及びシステムに関するコンサルティング
- 人材				
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須 代表取締役社長 倉貫義人
			代表者写真	選択 記述無し(*)
			代表者年齢	選択 記述有り(*)
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)	選択 記述無し(*)
7	役員	役員数	選択 記述有り(*)	
		役員氏名及び役職名	選択 記述有り(*)	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択 記述有り(*)
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須 創業初年度のため無し
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択 記述無し(*)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須 2百万円(平成23年11月時点)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択 記述無し(*)
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択 記述有り(*)
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択 記述無し(*)
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択 記述無し(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	記述有り(*)
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	記述無し(*)
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	記述無し(*)
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	記述無し(*)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	記述無し(*)
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	記述無し(*)
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	個人情報保護方針
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25	文書類	勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	記述有り(*)
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		記述有り(*)
26	文書類	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	無し
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	SKIPaaS
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2009/2/27
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		約1~2カ月に1回、機能追加と機能改善を実施。
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30	サービス内容	サービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	「SKIPaaS」は、社内SNS「SKIP」をSaaS形式で利用できるサービスである。「SKIPaaS」のインフラにはAmazonが提供するAWSを利用している。  企業内で、「社員間の情報共有」や「組織を越えた社員間コミュニケーションの活性化」を実現させるために用いるITソリューションである。 主な機能は、ブログ、ファイル共有、グループ機能に加えて、コメントやボタンによるフィードバックしやすい仕組み、質問機能、全文検索など。 SNSに一般的に必要な機能に加えて、業務で活用しやすく設計されている点が特徴である。 利用者は、自社にてシステム環境を用意することなく、SKIPの全ての機能を活用することができ、会社や自宅のPCはもちろん、携帯電話からも扱える。 ITサービスだけでなく、自社での運用実績を元にした活用コンサルティングも提供している。
					他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲 (契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	カスタマイズは、標準サービス内では行っていない。要望により別途個別契約で対応。
32	サービスの(事業)変更・終了時の事前告知	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
告知方法		書面、電子メール、Webにて通知。		
33		サービスの(事業)変更・終了後の対応・代替措置	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	必須
基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	有り: 本サービスと同種・同等のサービスを行う当社以外の事業者の紹介や、利用者が管理する別のシステム環境(宅内サーバ等)への移行支援を行う。			
契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無	有り: 契約終了後、全てのデータを返却する。			
34	サービスの(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	有り: メール:24時間受け付け 電話によるお問い合わせ: 平日10:00~17:00
35	課金方法	従量部分の課金方法	必須	ユーザ単位での課金
固定部分の課金方法		無し		
36	サービス料金	初期費用額	必須	無し
月額利用額		1ユーザあたり500円		
最低利用契約期間		6ヶ月		
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	有り: 最低利用契約期間満了までの期間分
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前か)を記述	必須	有り: 毎月20日までに申請することで、その翌月以降が解約されるものとする。
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	【2009/10/01~ 2011/10/31】: 平均: 99.964%
申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン3、95%以上		
サービス停止の事故歴		EC2インスタンス障害(無反応): 8件		
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	記述有り(*)
サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法(検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		記述有り(*)		
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	記述有り(*)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
42	サービス品質	認証取得・監査実施	選択	記述有り(*)	
		個人情報の取扱い	必須	有り: 収集時には必ず利用目的を明示している。	
		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	記述有り(*)
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		記述有り(*)
		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	日次バックアップを実施し、厳重に管理された設備にて保管している。
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	1世代を保管している。
		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	記述有り(*)
		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	記述有り(*)
SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	添付されている		
49	サービス利用量	利用者数	選択	記述有り(*)	
		代理店数	選択	記述有り(*)	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	SKIP	
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	「SKIP」を社内向けSNSツールである。機能は、ブログ、ファイル共有、グループ機能に加えて、コメントやボタンによるフィードバックしやすい仕組み、質問機能、全文検索など。SNSに一般的に必要な機能に加えて、業務で活用しやすく設計されている点の特徴。	
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社ソニックガーデン	
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	記述有り(*)	
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		記述有り(*)	
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	アプリケーション、サーバにそれぞれ5分間隔で実施している。	
		障害時の利用者への通知時間		サービス利用企業の運用管理者に即時通知	
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	死活監視とあわせ、アプリケーションログの監視を行っている。	
56	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	サーバ仮想化プラットフォームによる時刻同期機能を利用している。	
57	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	オプションとして、ウイルススキャン機能を準備。パターンファイルの更新は、定期的に自動アップデートを実施している。	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。  
 (\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容		
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	アクセスログ、アプリケーションログ、およびシステムログを1年間保持している。		
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	ベンダからのセキュリティ情報提供を定期的に確認し、該当する場合は迅速にテストプロセスを経た上で適用を実施している。		
- ネットワーク						
60	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	公衆インターネット回線		
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	公衆インターネット回線のため、弊社の責任範囲外としている。		
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	有り:5Mbps以上を推奨		
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	対応OS: 下記ブラウザが使えるOS(Windows/Mac など) 携帯電話(国内主要キャリア)からのアクセスについても対応済み。		
		利用するブラウザの種類	必須	対応ブラウザ: IE6、IE7、IE8、Firefox3、GoogleChrome		
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り		
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り		
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	記述有り(*)		
66	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り		
67	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	ID/パスワードによって利用者は認証する。別途セキュリティ機能によって、限られたネットワーク以外からの接続を拒否することも可能としている。ログイン時は情報を盗聴されないよう、SSLでの接続を必須としている。		
68	管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り		
69	なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り: ID/パスワードの他に、キーフレーズも追加した3要素による認証とすることも可能としている他、すべてのページでSSL経由でのアクセスを必須としている。		
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	記述有り(*)		
- ハウジング(サーバ設置場所)						
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	データセンター専用建物	
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須	アメリカ	
73		耐震・免震構造	耐震数値		必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
			免震構造や制震構造の有無		必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
74	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り 電力供給時間は、Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
75	非常用電源設備	給電ルート	必須	有り
76		非常用電源	必須	無停電電源装置(UPS):有 連続稼働時間は、Amazon社のAmazon Web Servicesを利用して おり、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	自動消火設備:有(ガス系消火設備)
78		火災感知・報知システム	必須	火災検知システム:有
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
80		誘導雷対策	必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
81	空調設備	十分な空調設備	選択	記述有り(*)
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録の有無と、 入退室記録がある場合はその保存期間
				監視カメラの有無と、 カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間
				個人認証システムの有無
83	メディアの保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
		保管管理手順書の有無		Amazon社のAmazon Web Servicesを利用しており、当該項目に関する情報が非公開のため、内容を特定することができない。
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	記述有り(*)
- サービスサポート				
85	サービス窓口(苦情受付)	連絡先	必須○	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先
				代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先
86	サービス窓口(苦情受付)	営業日・時間	必須	電子メールは24時間受付可 電話は、平日10:00~12:00 13:00~17:00 ※土日、祝日、国民の休日および12月30日~1月3日を除く。
		メンテナンス実施時間		サービス窓口用のシステムはして導入していない
87	サービス窓口(苦情受付)	サポート対応	選択	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)
				放棄率の実績値(単位:%)
				応答時間遵守率の実績値(単位:%)
				基準時間完了率の実績値(単位:%)

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。  
(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0109-1012, サービス名称: SKIPaaS, 事業者名称: 株式会社ソニックガーデン

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作方法、トラブル対応等
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話もしくは電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	コールドスタンバイによる冗長化
90	サービス保証・継続 事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有り: 利用約款にて記載
91	サービス通知・報告 メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2週間以上前に告知する
		告知方法		Web、電子メールにて通知
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有り
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	有り: Webにてサービスに関する事項を連絡しています。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

(\*) 選択開示項目は、申請事業者による申請内容の記述の有無により、認定機関で「記述有り/無し」と編集しています。

※本資料は(財)マルチメディア振興センターから公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。